

第8回東京大学果樹園跡地活用等検討委員会 会議要旨

開催日時		平成26年5月21日（水）14時00分～15時00分
開催場所		町民センター2階2Aクラブ室
出席者	委員	出席11名 村山邦夫委員、中村伸吾委員、池田雅男委員、高橋徹委員、宮戸健次委員（会長）、安藤宏孝委員、簗島喜好委員、平吹幸子委員、石坂一夫委員、神保智子委員、高見利和委員、
	その他	傍聴 0名
	町職員	政策部長
	事務局	政策部企画政策課3名 総務部公共施設課2名
会議次第		<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 二宮町東京大学果樹園跡地貸付（土地貸し）公募型プロポーザルの結果報告と今後のスケジュールについて (2) 二宮町東京大学果樹園跡地A地区の貸出について (3) 町の課題について (4) 今後のスケジュールについて (5) その他 4. 閉会
配布資料		<ol style="list-style-type: none"> ① 次第 ② 資料1 『二宮町東京大学果樹園跡地貸付（土地貸し）公募型プロポーザルの審査結果について』 ③ 資料2 『二宮町東京大学果樹園跡地貸付（農業者限定土地貸し）の募集について（案）』 ④ 資料3 『町の課題について』 ⑤ 資料4 『二宮町東京大学果樹園跡地活用等検討委員会の今後のスケジュール等について』

■会議概要

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議 事 【質疑・意見など】（※◎は会長、○は委員、●は事務局の発言）

(1) 二宮町東京大学果樹園跡地貸付（土地貸し）公募型プロポーザルの結果報告と今後のスケジュールについて

○B地区の利用について、利用者が決まったが具体的にどのような利用を行うのか。

●利用団体については、資料のとおり一色イーグルスとなる。活動としては、少年野球の練習場として利用する。利用する位置は、B地区の平らな箇所を考えている。申請した面積は1万平米となる。今回の応募で利用されない箇所については、一部を消防の訓練用地として利用していく。

(2) 二宮町東京大学果樹園跡地A地区の貸出について

○A地区については、利用者を絞って貸すような意見がこれまで出ていたが、なぜ公募するのか。

●公平をきすために公募という形で実施する。ただし、町は特産物の普及奨励を行っていききたいので、そのような意見を踏まえた中で利用者を検討していきたい。

利用期間の延長については、B地区同様に町の計画が無い場合には延長できるように考えている。

○A地区に接している道路は狭い道であるが、公道であるのか。

●公道である。

○分割での貸し出しは行わないのか。

●分割ではなく一体で利用できる方を募集する。

○作物を栽培する場合、短期間の貸付では難しいのでは。

●利用期間も踏まえて暫定期間中に利用できる方を募集する。

(3) 町の課題について及び(4) 今後のスケジュールについて

○正泉寺の位置はどこにあるのか。

●役場庁舎横にある武道館の下側の土地となる。

○商工会館の土地所有者、及び移転先等は検討されているのか。

●土地については町のものとなる。移転等については今後の課題となる。

○百合が丘保育園を小児病院跡地へ移転するのか。

●現在の立地問題として、百合が丘保育園の裏側が斜面地となっており、将来土砂災害の危険性が起こり得る可能性も考えられるため、安全な場所への移転を検討している。また、現在では利用者の保育ニーズも変わってきている。そのため、庁内では小児病院の跡地利用について検討会を開き、移転等を含めた中で議論している。

○正泉寺の駐車場利用検討について、これまで周辺道路が狭いことから計画が難しいと聞いているがどのようにしていくのか。

●現在の役場の駐車場と一体とした考えで検討をしている。出入り口は現在の役場駐車場と考える。駐車料金等の課題もあるため、今後の検討課題としている。

○C地区の利用は今後考えているのか。

●現段階では計画は無い。

○資料より、学校の建て替え時期を今後迎える中で、子供達の人口が半数近くに減少することが見受けられる。今後現状の状態で校舎を建て替えていくのか。

●資料では公共施設を現状のまま更新していくと費用がかかるため、今後統廃合して

いくことが課題となることが結論とされている。今後の児童数減少を考えると、統廃合していかなくてはならない状況になると考えられるが予測であるため、確定した結論は現段階では出せない。

○今後の少子高齢化社会を迎え、町の人口が減っていく中で東大跡地をどう利用していくことが最善なのかを考えていくことが大事なのだと思う。

◎今後の目標として、今年の夏位には今後の方向性を出していきたい。1つの結論をだすのは現状では難しいと思う。様々な課題がからんでいるので、いくつか案を併記する形で出していく方が良いと思う。何か良い案があれば7月中までに事務局まで報告をしていただきたい。

(5) その他

4. 閉 会